



特集

あなたの子育て
応援します



今月のカバー

串良公民館前の大賀ハス

毎年6月下旬～7月中旬に見頃を迎える大賀ハス。大賀ハスは、千葉市の遺跡で発見された、約2,000年前と推定される古代ハスの種から復活したものです。花びらは鮮やかなピンク色で、ゆりかごのような形をしています。

目次 contents

- 03 大人の社会見学
ダチョウ
- 04 特集
あなたの子育て応援します
- 10 街フォトスクラップ
- 14 災害に備える
- 16 星空のまち輝北フォトコンテスト
- 18 かのやばら祭り2016春
- 19 情報掲示板
- 24 Health Care まちの保健室
- 25 市民のひろば
- 26 Close UP、
地域おこし協力隊かのや活動レポート
- 27 明日への扉
かわはら たみこ
河原 多美子 さん



統計情報

平成28年 5月 1日現在(前月比)

- ・人口 / 103,095人 (+ 510)
- ・男性 / 49,204人 (+ 267)
- ・女性 / 53,891人 (+ 243)
- ・世帯 / 45,043世帯 (+ 421)
- ・面積 / 448.33km²

市の花 ばら

マイガーデン

咲き始めは剣弁高芯咲きで、その後咲き進むにつれて丸弁抱え咲きになる、香り豊かな花が特徴。葉は厚みがあり、黒星病に強く生育旺盛な品種です。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
FMかのや(77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater

映画情報 暗殺教室～卒業編～



2015年上半期邦画実写観客動員ランキング第1位を獲得した「暗殺教室」の待望の続編！地球・人類の運命を賭した生徒たちの暗殺の結末と卒業、殺せんせーに隠された謎が今暴かれる！

◎上映時間 (118分)
①10時～ ②13時～ ③16時～ ④19時～

◎鑑賞料
一般 / 1,800円 大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円 60歳以上 / 1,000円

問 リナシティかのや ☎0994-35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。



割引券をお持ちの人は300円
(60歳以上を除く)高校生以下は200円
を割引します。
特別割引券
暗殺教室
～卒業編～

大人の 社会 見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

ダチヨウ



鹿児島県オースト
リッチ事業協同組合

高牧町15560-10
☎0994-46-3090



ナビゲーター

鹿児島県オーストリッチ
事業協同組合 理事長

安藤勝利さん
あんどうかつとし



体長が2メートル50センチ近くにもなる、世界最大の鳥「ダチヨウ」。普段は動物園等で見かけませんが、ダチヨウは鶏と同じように、肉や卵が食材として利用されているほか、卵の殻や羽根は工芸品に、皮は財布や靴等の革製品に加工されるなど、「捨てるところが無い」と言われるくらい、幅広く使われている鳥です。そんなダチヨウが、鹿屋で生産されていることをご存知でしょうか。



今回は、高牧町でダチヨウを

生産している「鹿児島県オーストリッチ事業協同組合」理事長の安藤勝利さんにお話を伺いました。



「ダチヨウ肉の特徴は、低カロ

ロリー・低脂肪でありながら鉄分やミネラル、良質なたんぱく質や疲労回復等に役立つと言われる成分を含むことです。いわゆる鳥肉ですが、100%赤身の肉で、見た目や食感は牛肉に似ています。しかもクセや臭みがほぼありません。いわば、鳥肉と牛肉のいいところ取りの肉です。

私たちは、ひなの生産・肥育・

食肉処理まですべて自社で行う一貫体制で、生でも食べられる水準のダチヨウ肉を生産しています。こだわっていることは、成長促進剤等の薬を一切使わないことと独自配合の餌。お陰様で、東京、大阪、福岡等、たくさんさんの取引先から『鹿児島・鹿屋のダチヨウ』と指名をいただいています。ただ育てるのではなくおいしいダチヨウを生産することが私たちの使命だと考えます。

今年の4月には、新しい加工処理施設を整備しました。ダチヨウ肉そのものだけでなく、ウインナー・生ハム・ダチヨウの卵のプリン等の二次加工品まで生産することができるようになります。『鹿屋ではおいしいダチヨウがよく食卓に上がる』、そんな日を目指して、これからもダチヨウにこだわりたいです。」

5月23日、厚生労働省の人口動態統計(概数)が発表され、平成27年の全国の合計特殊出生率が、前年から2年ぶりに上昇したことが分かりました。

しかし微増の域に留まっており、依然、低い出生率のままです。少子化は進行しており、子育てを巡る環境は、日々目まぐるしく変わってきています。また核家族や地域のつながりの希薄化により、子育てに不安や孤立感を覚える家庭も少なくありません。

ここでは、子育てをめぐる現状と課題について考えます。

鹿屋市の出生率の現状

市では、毎年約1,100人の新しい命が誕生しています。市の合計特殊出生率(※)は、毎年県平均よりも高く、全国的に見ても、1,700以上ある市町村中50位以内に入るほどの高い数値で、比較的安定しているように見えます。

しかし、平成23年を除き近年は、人口を維持するために必要とされる2.07を下回っており、市も少子化傾向であると言えます。

※合計特殊出生率11人の女性が一生に産む子どもの平均指標

あなたの子育て 応援します

市では、「2060年に9万人程度の人口を維持する」という将来目標を示した「鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年10月策定)の中で、出産・子育て支援の充実も重要な取り組みの一つとして掲げ、「子育て世代に選ばれるまち」を目指しています。

今回は、妊娠から出産後までの子育てに関する鹿屋市の新たな事業について紹介します。

問 子育て支援課(1階①番窓口) ☎0994・31・1134
問 市保健相談センター ☎0994・41・2110



子育てへの不安

近年、子育てに不安を覚える家庭の増加が全国的に問題になっていきます。

例えば、仕事と子育ての両立に悪戦苦闘している家族、転勤等の理由で身近に頼れる身内や友人が少なく孤立した家族、また核家族化により子育てに関する知識や経験の無いままに妊娠・出産・育児を迎える親などです。これらは鹿屋市においても共通の課題となっています。

妊娠・出産期は子育ての基盤・原動力

妊娠・出産時は、体調や気持ちの変化から、母親は心身ともに不安定になりがちな時期でもあります。

この時期をどのように乗り越えて行くかは、お母さんと赤ちゃんの身体の健康だけでなく、これからの日々の子育てに向き合う気持ちを育むことも、とても大切です。

それは、その後の子育ての基盤・原動力になります。

子育ては「親子の育ち」

子育てをする時期は、子育てだけでなく家族の問題や仕事へ



市では、今年4月に制定した「鹿屋市健康づくり条例」に基づき、子育て・働き世代の健康づくりと、妊娠から育児期に渡る切れ目の無い支援を行うため、平成28年度からの新たな取り組みとして「かのやすくすくすく子宝サポート事業」を開始しました。

また地方創生における少子化対策の一環として、「かわいい孫への贈り物事業」もスタートさせました。

次のページからは、これらの具体的な内容について紹介します。

地域の活動などと、とても慌ただしく、経済的にも時間的にも、精神的にも大変な時期です。

しかしながら、子どもの1日1日の成長は目まぐるしく、日々の関わりが大切です。

また、「子どもの育ち」からもらった喜びや感動が、「親の育ち」の積み重ねになっていく大事な時期でもあります。

子育てを通じて、その一歩ずつの「育ち」の瞬間を味わい、またその時に感じた気持ちを肯定的に堪能してもらうため、市は、「親子の育ち」を支援します。

新しい取り組み



次のページに早く行かないと!!



「鹿屋市健康づくり条例」

健康づくりは本来一人ひとりが主体的に取り組むことが必要ですが、異なる生活習慣や多様な社会環境に置かれた個人の健康づくりを支えるためには社会全体での取り組みも欠かせません。

そこで市は、更なる健康づくりの推進のため、平成28年4月、「鹿屋市健康づくり条例」を制定しました。

これは、市民一人ひとりが健康を意識するとともに、市の責務と市民・地域団体・保健医療福祉関係者・学校・事業者のそれぞれの役割を明らかにし、これらの関係機関が一体となり、社会全体で協働して「健康なまちづくり」を目指すものです。

皆様のご協力をお願いします。



妊娠・出産期から子育て期までサポート！
かのやくすく
子宝サポート事業

市の未来を担う子どもたちは、まさに宝。その宝が健やかに育つよう、市は「鹿屋市健康づくり条例」に基づき、子育て世代の皆さんが、妊娠・出産・育児を通して、切れ目無く安心して子どもを産み育てることができるように支援していきます。

子育て世代支援センターの設置

子育て世代の皆さんの身近な場所、妊娠・出産期から子育て期までの総合相談支援を行うため、市保健相談センター内に、

「子育て世代支援センター」を設置しました。

母子保健や育児に関する様々な悩みに円滑に対応できるよう、保健師・助産師等の専門職が、子育て支援の情報提供や相談・アドバイスなどを行い、それぞれのケースに合った支援プランを提案します。

また、必要に応じて、関係機関との連絡調整を行い、妊娠期から子育て期に渡って支援を行います。

センターの愛称は「すくすくルーム」です。お気軽にご相談ください。



▲子育て世代支援センター
 (愛称:「すくすくルーム」)
 相談日時=平日 8:30 ~ 17:00



古里 さとみ さん
 あおい 碧 くん (生後4か月)
 ※撮影時の年齢

助かっています「産後ケア」

出産が予定日より3か月以上も早く、子どもが小さく生まれたため、出産後も親子は別々で、また子どもはしばらく入院していたので、必要な時に親子そろった状態で育児指導を受けられず、大変不安でした。

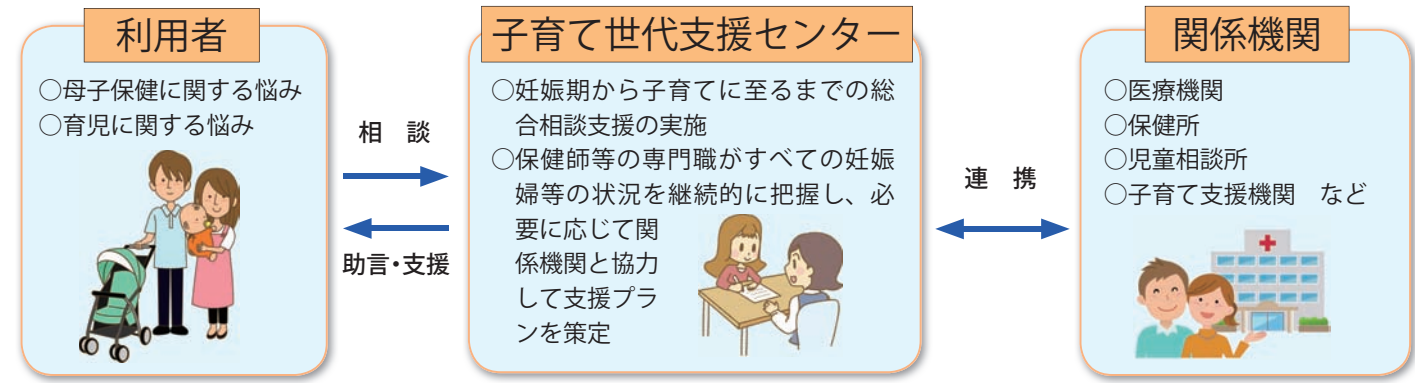
市の新しい取り組みである「訪問産後ケア」では、育児をしながら、助産師さんの懇切丁寧な指導やアドバイスを自宅で受けることができ、本当に助かっています。



▶腰への負担を少なくするため台所での沐浴指導を受ける古里さん

INTERVIEW





訪問産後ケア

産後間もない母親の自宅へ助産師等の専門職が訪問し、子育てに関する不安の解消や産後のお母さんの体の回復を促せるよう、母体管理や子育てに関する知識の普及や情報提供、個別相談・指導を行います。

また、乳房ケアや沐浴^{せよく}などでお困りの人には、助産師が自宅でも可能な専門的ケアを無料で行います。

宿泊産後ケア

産後間もない母親で産後の体の回復に不安がある人、育児への不安が強い人、家族の支援が十分に受けられずに産後の生活に不安がある人などが、助産院で宿泊しながら、産後の心身のケア、授乳・沐浴などの育児に関する、助産師の専門的できめ細かいサポートを受けられる有料のサービスです。利用要件や利用期間の上限もありますので、まずはご相談ください。

母乳相談

「授乳がうまくいかない」、「赤ちゃんの体重がなかなか増えない」など、子育てに不安を抱えるお母さんに対し、助産師の相談・指導や乳房ケアを行います。育児に関する不安や不具合が解消され、安心して子育てができるようお手伝いします。

市保健相談センターで、毎月20日(休館の場合は翌日)の9時～15時に実施しています。お気軽にご相談ください。

10/10もママも元気に!!

妊娠中のこんな相談も大丈夫！

- Q** どこに母子手帳をもらいに行けばいいですか？
- A** 「すくすくルーム」にお越しください。保健師・助産師等の支援相談員が、母子手帳の交付と様々な相談に応じます。
- Q** 赤ちゃんが産まれる前に、いろいろ準備したいのですが、何をどうしたらいいかわかりません。
- A** 「すくすくルーム」へご相談ください。支援相談員が一緒に考えます。
- Q** 妊娠中の食事や生活などについて、お話を伺いたいのですが…。
- A** 助産師がご自宅へ訪問します。相談者の生活に合わせた必要な情報をお伝えます。

出産後の悩み、何でも相談してください！

- Q** そろそろ一人で沐浴したいと思うのですが、どうやっていいかわかりません。一緒に沐浴してもらえないでしょうか？
- A** 助産師がご自宅に伺い、お母さんが赤ちゃんをお風呂に入れやすいように、ご自宅に合った方法でお母さんと一緒に沐浴を行います。
- Q** 産後の体調が悪く、赤ちゃんのお世話が十分にできません。実家が県外で、夫も出張が多く、なかなか協力がもらえません。24時間体制で協力をもらえる場所はありますか？
- A** 助産院での産後ケアを紹介します。利用料の自己負担などがありますので、まずは「すくすくルーム」へご相談ください。事情をお聞きしたうえで、お母さん・赤ちゃんに合ったサービスなども含めて一緒に考えましょう。
- Q** 3か月になる子どもがいます。母乳だけで育てたいのですが、おっぱいが足りているか心配です。飲ませてすぐに泣いてしまいます。おっぱいも張りが無いように感じます。
- A** 市保健相談センターで行っている母乳相談をご利用ください。助産師が乳房のケアなどを行います。また、常駐の助産師がいる「すくすくルーム」でも相談できます。

子育て世代の健康もサポート！

妊娠中の糖異常の放置や、アルコール由来の脂質・肝機能の高値など、30歳代の子育て・働き世代が生活習慣病の要因を抱え始めています。

今年、「30歳代健康きつぷ事業」として、子育て・働き世代の市民の皆さんに受診機会を提供し、早期からの健康管理を学び、健康的な生活習慣を身に付けていただくよう支援しています。

紙おむつの購入費を助成します！

かわいい孫への

贈り物事業

昨年度に実施した市民アンケートでは、「予定している子どもの数が理想よりも少ない」という回答が多く寄せられ、その主な理由として、「子育てや教育にお金がかかり過ぎる」、「育児と仕事の両立が困難である」などが挙げられています。経済的な不安や、子育て環境を巡る不安などが、子どもを産み育てるための障害になっていることが分かります。

市では、「鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子どもを安全に安心して産み育てられる、子育てしやすいまちづくりを進めるため、今年4月から、対象となる乳児に対し、紙おむつ購入にかかる費用の一部を助成する「かわいい孫への贈り物事業」を始めました。

助成の内容は？

助成は紙おむつの購入に対して行うもので、対象者には申請後に紙おむつ助成券を交付します。紙おむつ助成券は、指定された店舗でお金の代わりに使用することができます。紙おむつ以外の乳児用品は対象外です。

対象となる乳児は？

平成28年4月1日以後に出生し、市内に住所を有する満1歳未満の乳児が対象で、その保護者(市内に住所を有する人に限る)に対して助成します。

いつまで使えるの？

助成を受けることができる期間は、助成の決定を受けた日から

1年間となります。助成額は対象者1人に対し1万2千円が上限です。

どこで利用できるの？

鹿屋市内にある販売協力店舗で利用できます。販売協力店舗は市ホームページでご確認いただくか、申請時にお尋ねください。

申請方法は？

申請書及び次のすべての必要書類等を持参し、市子育て支援課に提出してください。
○申請者の身分が証明できるもの
○出生届出済証明欄に市長印が押印されている母子手帳
○認め印(シヤチハタ不可)

ほかに注意することは？

対象となる乳児の満1歳の誕生日の前日まで申請できます。
助成券受給後に、受給者又は支給対象児の氏名等に変更があった場合は届出が必要です。

「紙おむつの助成券」ってどうなっているのかなあ？



助成券とは・・・？

- ◎助成券の額面 = 1枚 1,000円
- ※対象者1人に対して12枚を限度として交付
- ◎利用方法 = 販売協力店舗で紙おむつを購入する際にレジカウンターにて助成券を使用(複数枚の使用可)
- ※購入額が額面を超える場合の超過分は自己負担
- ※助成券の額面を下回った場合の差額(おつり)の支払いは無し
- ◎利用期間 = 助成券に記載のある期間
- ※有効期限を過ぎた助成券は無効
- ◎注意事項
- 一度交付した助成券の再交付申請はできません。
- 助成券の第三者への譲渡はできません。
- 不正使用や不正行為(偽造など)等があった場合は助成券を市に返還していただきます。
- 対象乳児が転出又は死亡した場合は助成券をすみやかに市に返還してください。



助成券



市子育て支援課 (1階⑩番窓口)
☎ 0994-31-1134

販売協力店舗を募集しています!

要件や申請方法など、詳細については、市ホームページでご確認いただくか、市子育て支援課にお問い合わせください。

子育てすくすくメール

妊娠期から出生後3歳の誕生日を迎えるまで、妊娠週数や月齢に応じた育児情報、母親のメンタルヘルスに関する情報等をメールマガジンで配信します。

妊娠期	出産後
kanoya @reg.kizunamail.com	kanoya_kosodate @reg.kizunamail.com
	

問 子育て支援課（1階⑰番窓口） ☎0994-31-1134

鹿屋市児童センター

子どもと子育て中の保護者の出会い・交流・活動の場として、専門の職員が児童への遊びの指導や、子育てに関する相談、情報を提供する場所です。

◎開館日時＝火～日曜日の8:30～17:00

※年末年始を除く

◎施設内容＝遊戯室、図書室、集会室、テニスコート、バスケットコート、運動場

◎活動内容＝紙芝居、ぬり絵、映画会、子育て相談、跳び箱やトランポリン等を使った体力増進指導 など

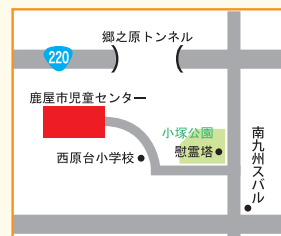
◎対象者＝18歳までの子どもとその保護者

※就学前の子どもは保護者の付き添いが必要

◎利用料＝無料

問 市児童センター（今坂町）

※西原台小学校裏
☎0994-44-9825



ご利用ください！
子育て・支え合いの輪！！

つどいの広場

子育て家庭の親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で自由に利用できる場所です。

◎開館日時＝月～金曜日の10:00～16:00

※「りな」は毎日開館

◎対象者＝おおむね3歳未満の児童とその保護者

◎利用料＝無料

◎各施設

名称	施設名	電話番号 (0994)
ひよこ	東地区学習センター	31-1190
ふれあい	串良ふれあいセンター	63-5030
りな	リナシティかのや	44-2277
バンビ	田崎地区学習センター	41-5066
ひまわり	西原地区学習センター	31-1193

問 子育て支援課（1階⑰番窓口） ☎0994-31-1134

ふたばRCルーム

子育てに対する相談や援助など、子育て全般に関する専門的な支援を行うほか、様々なイベントや勉強会などを提供する場所です。

◎開館日時

○月曜日＝身体測定（予約制）

○火～金曜日＝9:30～15:00

※木曜日は午後のみ

◎活動内容＝施設の開放、子育て相談、子育て勉強会、誕生会、おためしランチ など

◎対象者＝乳幼児とその保護者

◎利用料＝無料

問 ふたばRCルーム（上谷町）

※二葉保育園内
☎0994-41-6192



街コオト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

イベント

やねだんでアートを楽しむ



5月1日～5日、串良町上小原の柳谷町内会(やねだん)で、「第9回やねだん芸術祭」が開催されました。

1日の開会式では、今年度から始めた「貸し自転車」の披露や「石炭ミニS」の試乗が行われ、多くの来場者でにぎわいました。

また期間中は絵画や工芸作品などの展示や芸術体験ワークショップ、ベリーダンスショーなどが行われました。

「リナフェスタ2016」を開催



5月3日、リナシティかのやで、「リナフェスタ2016」が開催されました。

当日は、大隅で作られた食品や雑貨等を販売する「おおすみハナマルシェ」や障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」、毎年恒例となっている10mロールケーキのふるまいなどを実施。また、熊本地震への募金や寄せ書きへの呼びかけに、多くの人が協力していました。

「図書館まつり」で本に親しむ



5月8日、市立図書館で「第5回図書館まつり」が行われました。これは、本を読む機会が少なくなっている子どもたちに、本に親しんでもらおうと行われたもの。当日は寄贈された本を無料でプレゼントする「ブックリサイクル」や読み聞かせグループによるお話し会が行われたほか、ピザ作りやエコバッグ作りなどの体験が行われ、大勢の親子連れでにぎわいました。

スポーツ
難コースを駆け抜ける



5月8日、輝北うわば公園で「第28回南日本クロスカン トリー大会INきほく」が開催されました。

競技は、ファミリーの部1.2kmから一般8kmまでの8種目を実施し、県内外から632人がエントリー。雨と濃霧というあいにくのコンディションとなりましたが、参加者は起伏に富んだ九州でも有数の難コースに挑み、健脚を競いました。

防災

「水」災害に備えて



5月19日、高隈地区で水防訓練を実施しました。これは梅雨や台風の出水期を前に、市・消防・警察・町内会などの関係機関が参加し、災害対応の強化と水防意識の啓発を図ろうと行ったもの。大雨で高隈ダムへの流量が増し、串良川が氾濫したとの想定で現地に対策本部を設置し、参加者は消防団等の誘導に従って、本番さながら真剣な表情で避難していました。

災害に備えて関係機関が協議



5月30日、市役所で平成28年度第1回鹿屋市防災会議が開催されました。この会議は、行政・消防・警察・自衛隊・海上保安・電気・通信・医療・看護・建設・町内会等の各分野の関係機関で構成。会では昨年度の災害発生状況の報告や鹿屋市地域防災計画の見直しについて協議が行われ、各機関が連携して防災にあたることを改めて確認しました。

ボランティア

花苗の購入で熊本を支援



5月14日、リナシティかのや周辺で花苗の植え付けが行われました。これは、熊本地震によって物流がストップし、生産物を出荷できない農家を支援しようとして行われたもの。当日は熊本県宇城市の農家から仕入れた苗約700本を、インターアクトクラブに所属する高校生ら約80人が、リナシティかのや周辺のプランターや花壇に定植しました。

ウミガメの安全な産卵を願って



5月28日、浜田海岸で清掃活動が行われました。これは、ウミガメが安全に上陸・産卵できるように清掃活動を行い、環境問題を考えるきっかけにしようといわれたもの。当日は小雨まじりの天候の中、海上自衛隊鹿屋航空基地海曹会や地域の町内会、スポーツ少年団等から約200人が参加し、空き缶やペットボトルなど約460kgのゴミを集めました。

観光

広域観光推進の新たな取り組み



5月25日、市内のホテルで「大隅広域観光協会準備会(仮称)設立総会」が開催されました。大隅地域4市5町の観光関連事業者や行政関係者等70団体が一堂に会して開催されたこの会議では、組織の名称を「おおすみ観光未来会議」に決定。今後、地域の観光計画の策定や、民間主導の観光地域づくりのための取り組み等を進めていくことを決定しました。

新たな「鹿屋市観光協会」が誕生



5月31日、市内のホテルで「(仮称)鹿屋市観光協会設立総会」が開催されました。会では、「鹿屋市観光協会」、「鹿屋市物産協会」、「かのやツーリズム推進協議会」の統合が承認され、新たに「鹿屋市観光協会」として一体的な事業展開を行うことが決定されました。今後、民間主体による観光客の受け入れや物産の売り込みなどの推進が期待されます。

はし
（株）西原商會がエコ箸を寄贈



5月10日、食品卸売企業の（株）西原商會（鹿児島市）が市にエコ箸1万膳（せん）を寄贈しました。この箸は、同社社員の制服をリサイクルして製作されたもので、当日は西原一将社長と、環境問題に取り組んでいる（株）リバースプロジェクト代表で、俳優の伊勢谷友介さんらが出席。その後、出席者は鹿屋女子高校を訪問して、エコ箸を使い、生徒と一緒に昼食をとりました。エコ箸は市内小中学校にも配布される予定です。

新たに「かのやブランド」に認証



かのやばら園のかるかん(右)
 ひとつぶの薔薇(左)

バラ紅茶(右)
 バラ煎茶(左)

5月15日、かのやばら園で「第3回かのやブランド認証書授与式」が行われました。これは、地域資源であるバラを活用した優れた産品をかのやブランドとして認証するもので、今回新たに4商品が認証されました。認証された商品と事業者は次のとおり。
 ○バラ紅茶、バラ煎茶（有限会社お茶の緑峰園）
 ○かのやばら園のかるかん、ひとつぶの薔薇（杵屋モンドール）



金利アップで健診率もアップへ
 5月18日、市と鹿児島興業信用組合の間で「健康診査事業の推進に関する覚書」を締結しました。これは、国民健康保険の特定健診と長寿健診の受診率向上を目的に締結されたもので、同組合が健診を受診した人を対象に定期預金の金利優遇を行うというもの。
 健診率アップが期待されるこの取り組みは、8月から募集開始する予定です。



「豚ばら丼」を食べて学ぶ
 5月19日・20日、市南部給食センター受配校18校の給食に「豚ばら丼」が登場し、うち7校で養豚農家と子どもたちの交流が行われました。これは、市の特産品である豚について興味をもってもらおうと、毎月19日の「かのや食育の日」に合わせて企画したものです。養豚農家の講話やクイズなども行われ、子どもたちは「豚ばら丼」を美味しくそうにほおばりながら、楽しく豚について学んでいました。



バケツで稲の収穫を目指す
 5月7日、リナシティかのやイベント広場で肝属川の水を利用した「バケツ稲づくり」が行われました。これは、市街地の子どもたちに稲作体験をしてもらおうと行われたもので、当日は、参加した児童クラブの子どもたち19人がバケツ18個にもち米の苗を植え付けました。今後、稲の成長を観察して9月に稲刈りを行い、12月の餅つき大会で収穫の喜びを味わう予定です。

日頃の感謝の気持ちをこめて



5月11日、信愛こども園の園児が市役所を訪問し、歌と花束をプレゼントしました。これは、子どもたちが様々な施設に花を届けて、日頃の感謝の気持ちを伝えるキリスト教の行事「花の日」にあわせて毎年行われているもの。園児たちは、可愛らしい歌を披露した後、「いつもありがとう」の言葉を添えて色とりどりの花束を職員に手渡していました。

ロボットを授業に活用



5月11日、鹿屋女子高校で人型会話ロボット「Pepper」を使用した授業の開始セレモニーが行われました。この授業は、市内の高校生らを対象に、ロボット制御アプリ開発を通じて、将来に向けた人材育成や地域内一技術の向上のために行うもの。ロボット産業の急成長が予測される中、即戦力として活躍できる人材の輩出が期待されます。

ハンセン病問題について学ぶ



5月14・15日、市内で「ハンセン病市民学会第12回総会・交流集会」が開催されました。14日は市文化会館で「らい予防法廃止20年・ハンセン病国賠訴訟勝訴15年を迎えて」をテーマにシンポジウムが行われ、15日には星塚敬愛園で分科会や園内散策等が行われました。参加者はハンセン病問題のこれまでの経緯や課題等について熱心に耳を傾けていました。

カンパチを使った新商品販売へ



5月25日、リナシティかのやで、かのやカンパチを使った新商品「カンパチアヒージョ」の発表会が行われました。これは、単身世帯・若年層のカンパチ消費を上げることとを目的に鹿屋市漁協が販売するもの。またこの日は、昨年度のShow・1グルメグランプリで優勝した「カンパチdeリゾート」の販売協力飲食店によるオリジナルリゾットの発表も行われました。

思いやりの心を育む



5月24日、「人権の花運動」開校式が花岡小学校で行われました。人権の花運動とは、人権の花「ひまわり」を児童が協力し合って栽培することで、優しい心や思いやりの心を育むことを目的に行われているもの。開校式では、「ひまわり」の種などの贈呈が行われたあと、児童代表の西園海さんが「花いっぱい、笑顔いっぱいの花岡小学校にしたい」と抱負を述べました。

古代・中世の大隅の謎に迫る



5月15日、リナシティかのやで、「甦る大隅国の実像」と題したシンポジウムが開催されました。当日は、市内外で活躍する考古学・歴史学の専門家が一堂に会し、古代・中世の大隅半島の歴史や文化についての研究成果の報告、未だ解明されていない多くの謎について意見を交換。会場には市内外から多くの歴史ファンが詰め掛け、専門家の話を興味深く聞いていました。



災害に備える

これから大雨や台風等により、土砂崩れや河川の氾濫など災害が発生しやすい時期を迎えます。昨年、観測史上最大の記録的な大雨が降るなど、災害はいつ発生するかわかりません。日ごろから災害に対し備えておきましょう。

問市安全安心課(3階) ☎0994-31-1124

災害が起こりやすい環境

鹿屋市は、大部分が火山灰からなるシラス土壌で、肝属川をはじめとした多くの河川が縦横に流れています。加えて台風の通過が多いことから、大雨や洪水、土砂崩れなどの災害が発生しやすい地域です。

昭和51年6月24日には、同月11日から降り続いた雨により、市内各地で家屋・道路の流出やがけ崩れが多発。死者4人、重軽傷者4人、家屋流出2棟、全壊7棟などの大きな被害が出ました。

観測史上最大の豪雨

昨年6月、九州南部を記録的な大雨が襲いました。気象庁の雨量計が設置されている下高隈町吉ヶ別府では、6月の観測史上最大となる1,681ミリを記録。これは6月平均の約2.7倍の値で、年間平均降水量の約6割が1か月間で降ったことになりました。

市内では、幸い大きな災害は発生しませんでした。お隣りの垂水市では3度の大規模な土石流が発生し、長期間に渡り国道が通行止めになるなど、大きな被害をもたらしました。

災害に備えた取り組み

市では、災害発生時に各機関が連携して救出・救護、避難誘導などの災害応急対策が迅速かつ適切に対応できるように、総合防災訓練や水防訓練、土砂災害避難訓練などを行っています。災害は事前の訓練や準備で被害を軽減することができます。皆さんのご家庭でも災害発生に備えて、普段から避難場所や避難経路を話し合ったり、非常時に持ち出すものを準備しておくことが重要です。

災害が発生したら

災害発生時の危険性が極めて高まっている地域の住民に対して、市が「避難勧告」や「避難指示」を行います。災害発生時に最も重要なことは「自らの命は自ら守る」という考え方のもと、一人ひとりがいち早く率先して避難することです。

また近年では、高齢化や過疎化の進行に伴い、災害時に一人では避難できない要援護者が増えてきており、地域において互いに支え、助け合う体制づくりが求められています。身の回りのお年寄りや病気の人などへの手助けをお願いします。

防災情報を活用しましょう

鹿屋市防災マップ

過去に発生した災害情報等をもとに、土石流やがけ崩れ等の危険箇所を示したものが鹿屋市防災マップです。

防災マップは市安全安心課、各総合支所住民サービス課、各出張所又は市ホームページから入手できます。防災マップには防災情報や避難所一覧等の情報も掲載していますので、事前に確認をしましょう。

※下堀公民館、上小原分館の2か所は、耐震基準を満たしていないため、地震発生時はその他の避難所を利用してください。



戸別受信機

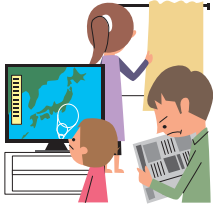
戸別受信機は、町内会に加入している皆さんの世帯に無償で貸与している機器で、市役所等から放送する緊急・災害情報や定時の行政情報を受信することができます。町内会放送も聴くことができます。

災害時に心がけること

事前に備えていても、いざ災害が発生すると慌ててしまいがちです。次のことに注意して冷静に行動しましょう。
※キリトリ線で切り取って、冷蔵庫など目立つ場所に貼っておきましょう。

正確な情報収集と自主的避難を

テレビ・ラジオの気象情報や家庭周辺の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



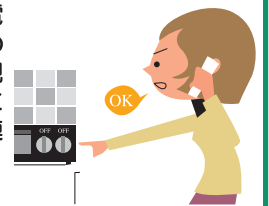
避難の呼びかけに注意を

市役所や消防団から避難の呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。



避難する前に

避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、親戚や知人などに避難する旨を連絡しましょう。



速やかに避難しましょう

避難勧告や避難指示が発令された場合は、速やかに避難しましょう。避難の際には警察・消防の指示に従いましょう。



動きやすい格好、2人以上で避難を

避難するときには、動きやすい格好をし、できるだけ2人以上で避難しましょう。



お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや病気の人などは早めの避難が必要です。お互いに助け合いましょう。



より安全な道を通りましょう

避難にはできるだけ安全な道路を通るようにし、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。



車での避難は控えて

車での避難は緊急車両の通行の妨げにもなります。徒歩で避難しましょう。



万が一、逃げ遅れたときには

無理をせず近くの丈夫な建物など安全な場所へ逃げましょう。

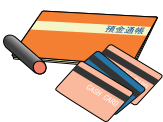


お年寄りや一人暮らしの人は、自分の所在を近所の住民や地区の民生委員などに必ず知らせましょう。

非常時持ち出し品チェックリスト

貴重品類

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 保険証



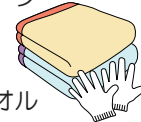
非常食（3日分）

- 乾パン
- 缶詰
- 飲料水
- 組食器、缶切りなど



生活用品

- 万能ナイフ
- マッチ、ライター
- 滑り止め付き軍手
- ビニール袋
- ビニールシート
- ひも、ガムテープ
- ティッシュ
- 裁縫道具
- 洗面用具、タオル



救急用具

- 常備薬（3日分）
- 消毒液
- 湿布薬
- 包帯、ばんそうこう



その他

- ベビー用品
- 母子手帳
- 介護用品
- 非常持ち出し袋



避難用具

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備電池
- ヘルメット・防災ずきん



衣類

- 下着類
- 防寒具
- 雨ガッパ



※キリトリ線



iOS



アンドロイド

端末を使っている人は、「Google Play (Playストア)」で「FMかのや」と検索するか、次のQRコードからダウンロードしてください。

○利用方法

iPhoneやiPadなどiOS端末を使っている人は「App Store」の「FMかのや」アプリをダウンロードしてください。Android端末を使っている人は「Google Play (Playストア)」で「FMかのや」と検索するか、次のQRコードからダウンロードしてください。

FMプリアプ

お手持ちのスマートフォンなどに「FMプリアプ」(無料)をインストールするだけでFMかのやの通常放送はもちろん、災害・緊急情報をリアルタイムで受信できます。文字放送、振動及び光による通知も行うため、聴覚障害者へも災害情報の伝達が可能です。

○平常時の防災情報の提供

毎月第2・第4水曜日 13時30分～

台風の接近や大雨による通行止などの災害に関する情報や防災に関する情報を市民の皆さんに提供しています。緊急を要する場合は、市役所からFMかのやの放送に割り込む緊急割込放送でお知らせします。

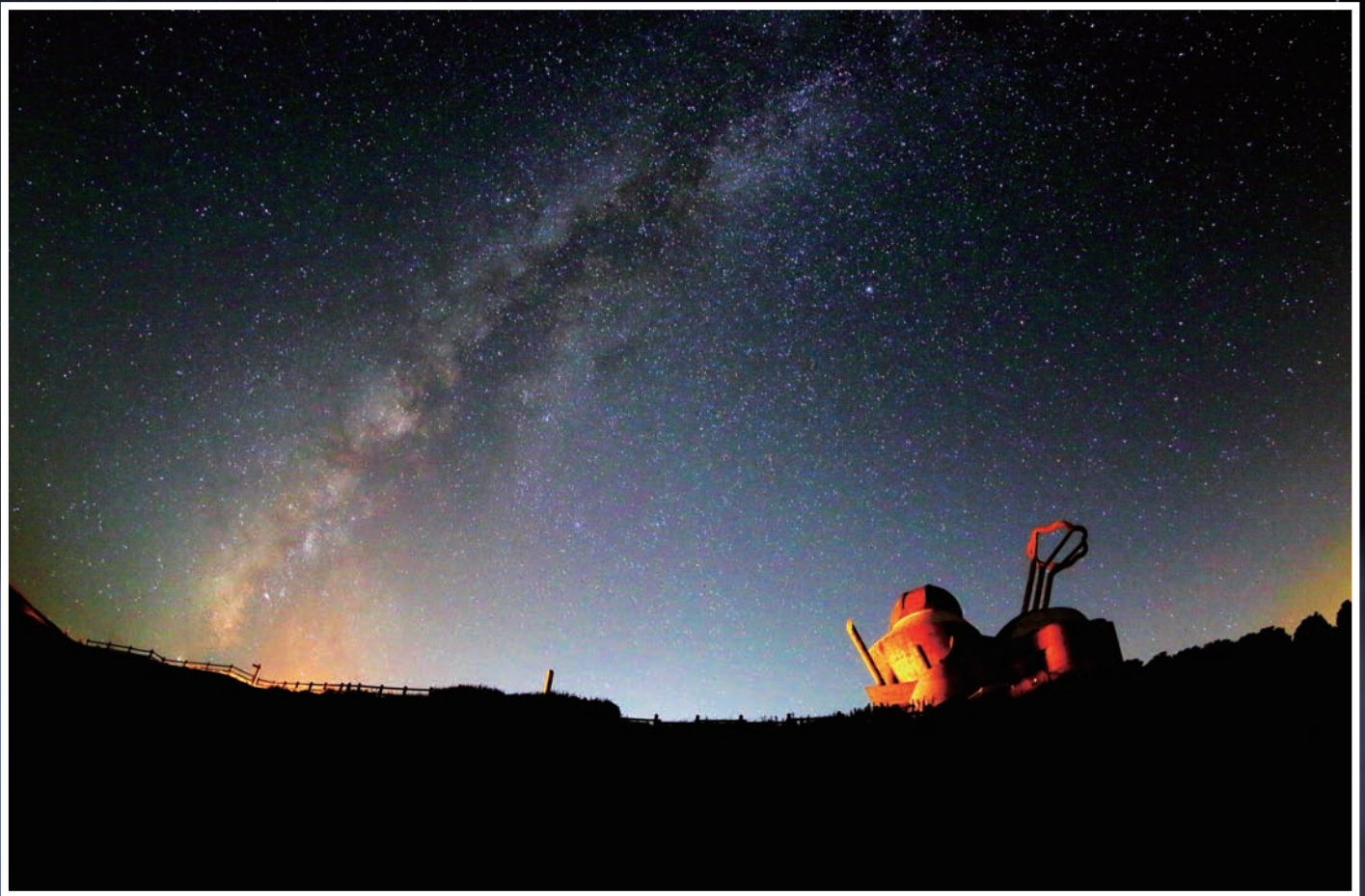
星空のまち輝北 フォトコンテスト

「星空のまち輝北フォトコンテスト」は、輝北地域の星空の素晴らしさをPRしようと昨年から開催されているものです。県内外から応募のあった150点の作品を写真家の宮坂 雅博 氏、輝北天球館長の竹井 高志 氏などが審査し、19点の入賞作品を決定しました。今回は入賞作品の中から入選を除く13作品を掲載します。 ☎まちづくり輝北 ☎099-485-1900



グランプリ

「天の川銀河」 本田 康文 さん (鹿屋市)



準
グランプリ



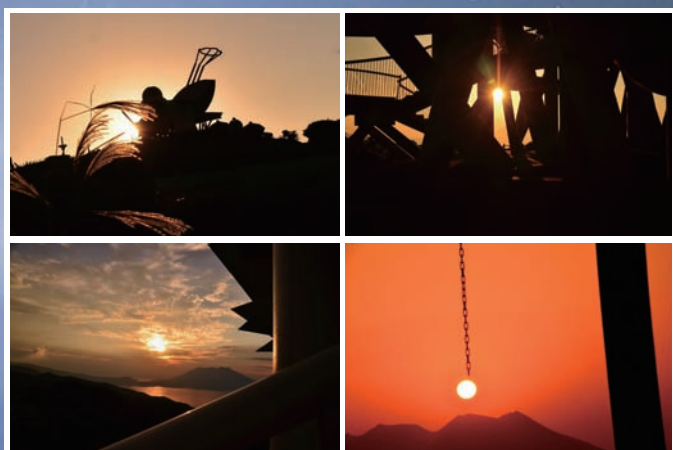
「天の川へ届け」 山田 宏作 さん (霧島市)



「天球館の夜明け」 竹下 政博 さん (鹿屋市)



特選



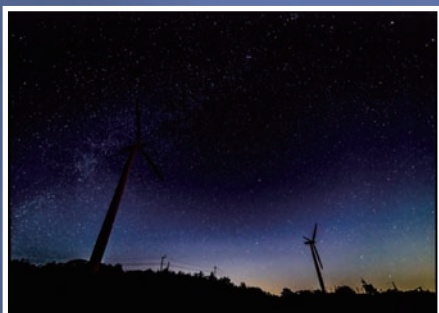
「軌道(組写真)」中俣 ツギさん (霧島市)



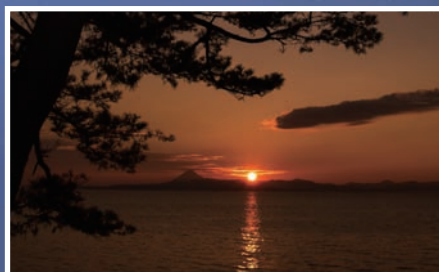
「宇宙への誘い」
篠原 洋幸さん (鹿屋市)



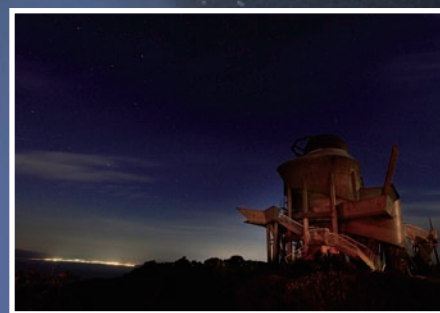
「月光に照らされ輝く星々」
富窪 保子さん (鹿児島市)



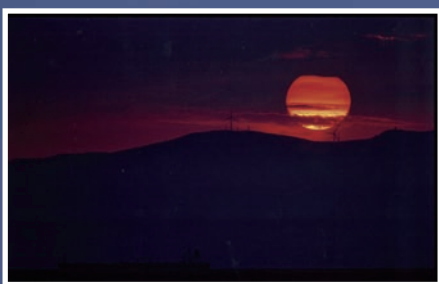
「風のない夜」
植木 英明さん (始良市)



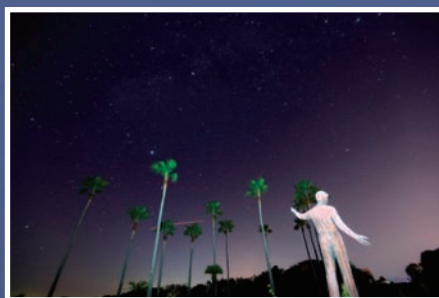
「浜田海岸の夕日」
打越 良一さん (鹿屋市)



「静寂」
厚地 由美子さん (霧島市)



「沈黙の船出」
河野 純一さん (鹿屋市)



「南国の星空」
中野 博志さん (鹿屋市)



「流星に願いを」
山下 徹志さん (鹿屋市)

竹井 高志 氏の審査講評

2回目を迎えた「星空のまち輝北フォトコンテスト」に、今年は150点の応募があり、昨年と比較すると全体的に撮影技術の向上が見られました。

グランプリ作品の「天の川銀河」は天の川が綺麗に写し出され輝北の美しい夜空を表現した作品になっています。準グランプリの「天球館の夜明け」は錦江湾を挟んで対岸の桜島から、天球館と朝日が重なるポイントを望遠で撮影されたアイデアと工夫がみられる作品です。「天の川へ届け」は夏の夜空に流れる天の川とロケットの噴射光が同時に撮影された一回のシャッターチャンスを実際にとらえた作品です。

入賞された作品はどれも作者の思いと撮影に注がれた努力がうかがえました。残念ながら入賞に至らなかった作品も力作揃いでした。入賞作品は輝北天球館にて現在展示中ですので、ぜひご覧ください。

また、平成28年度もコンテストを開催します。大勢の参加をお待ちしています。



「明日への願い」
中俣 秀昭さん (霧島市)



かのやばら祭り

2016 春



Sweet 10 Anniversary

4月29日～6月5日まで「かのやばら祭り 2016 春」が開催されました。

4月28日のオープニングセレモニーでは、オープニング宣言の後、南部幼稚園の園児が可愛らしい歌を披露。期間中は多くのイベントが実施され、かのやばら園グランドオープン10周年にあわせて、今年10歳の誕生日を迎える児童を祝う「半成人式@かのやばら園」では、多くの家族連れなどでにぎわいました。また、5月22日には、かのばら園のテーマソング「かのやばらいろロック」の歌手オーディションが行われ、初代「かのや薔薇王子」の久永真也さん（32歳）がグランプリに輝きました。

期間中ばら園には、県内外から大勢の来園者が訪れ、春ならではの満開のバラを楽しんでいました。

- 1 浅井慎平写真撮影会
- 2 半成人式@かのやばら園
- 3 ばらちゃん&カンパチロウ&薩摩剣士隼人オリジナルショー
- 4 オープニングセレモニー
- 5 ウェディングショー





「市民の運動習慣・体力・筋力調査」の参加者を募集

◎内容 市と鹿屋体育大学が共同で行う運動習慣・体力・筋力調査

※骨密度・認知機能の測定、貯筋運動の紹介も実施

◎測定項目

◎超音波と特殊機器を使用した筋肉量・脂肪量の測定

◎歩行・椅子座り立ち・上体起こし・握力・脚力・バランス

テスト

◎運動習慣のアンケート調査

◎パソコンを使用した認知機能

テスト

◎日程

月	実施日
7月	23(土)・24(日)・30(土)・31(日)
8月	20(土)・21(日)
9月	10(土)・11(日)
10月	15(土)・16(日)・22(土)・23(日)
11月	12(土)・26(土)・27(日)

◎時間

◎午前 9時～12時

◎午後 13時～16時
※11月12日(土)・26日(土)は午前のみ開催

◎場所 鹿屋体育大学

◎対象者 市内に在住する50歳～79歳の人

◎定員 各回15人

◎参加料 無料

◎応募方法 直接又は電話

◎応募期限 7月15日(金)

◎定員になり次第締め切り

◎その他 事前説明会及び結果報告会有り

※参加者には個別に通知

◎市民スポーツ課 (5階)

☎0994-31-11139

「市男女共同参画審議会」の委員を募集

◎内容 市の男女共同参画推進施策に関する取り組みへの意見や助言等を行う「市男女共同参画審議会」の委員を募集

◎任期 10月～平成30年9月(2年間)

◎対象者 次のすべての条件を満たす人

◎市内に在住又は勤務する20歳以上の人

◎男女共同参画審議会及び男女共同参画に関する研修等に

加えられる人

◎定員 3人

◎応募方法 応募用紙を郵送、メール又はFAX

※応募用紙は市民課、各総合支所住民サービス課、各出張所に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロード可能

◎応募期限 7月20日(水)

◎市民課男女共同参画推進室 (1階④番窓口)

〒893-8501

鹿屋市共栄町20-1

☎0994-31-11114

FAX 0994-31-11170

daniyo@kanoya.net

「昆虫採集2016虫寄せの術」の参加者を募集

◎内容 ライトや果物を使った昆虫採集の講習会、世界の昆虫の紹介

◎講師 塚田拓氏 (虫中央代表)

◎日時 7月23日(土)・24日(日) 15時～21時

◎場所 カピックセンター

◎対象者 小学生以上の親子

◎定員 各日程10組30人

◎定員になり次第締め切り

◎参加料 800円

※夕食代を含む

◎準備するもの 長袖及び長ズボン

の服装、運動靴、帽子、タオル、虫かご、虫よけ、飲み物

◎応募方法 電話

◎応募期限 7月15日(金)

◎カピックセンター

☎0994-45-3288

「はつらつ教室」の参加者を募集

◎内容 高齢期の食事・運動・口の健康について、実技を交えて学ぶ介護予防教室

◎日時 7月12日(火) 9時45分～12時30分

◎場所 市保健相談センター

◎対象者 市内に在住する65歳以上の人

◎定員 20人

◎参加料 無料

◎応募方法 直接又は電話

◎応募期限 7月5日(火)

◎市保健相談センター

☎0994-41-2110

「夜のこわいおはなし会」の参加者を募集

◎内容 閉館後の暗い図書館内での肝だめし体験や、怖い話の読み聞かせを行う「おはなし会」

◎日時 7月24日(日) 19時

◎場所 市立図書館

◎定員 小学生以下の児童及び保護者20組

◎参加料 無料

※応募者多数の場合は抽選

◎応募方法 直接又は電話

◎応募期限 6月24日(金) 7月15日(金)

◎その他 7月24日(日)はイベント準備のため18時に閉館

◎市立図書館

☎0994-43-9380

「放送大学平成28年度10月入学生」を募集

◎内容 テレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制大学「放送大学」の平成28年度第2学期の入学生を募集

◎心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学等、幅広い分野の教科有り

◎出願期限

◎第1回 8月31日(水)

◎第2回 9月20日(火)

※ホームページからも出願可能

◎その他 資料請求は無料

◎放送大学鹿児島学習センター

☎099-239-3811

「星空 & 青空konkatsu」
2016 大人キャンプ
in 輝北」の参加者を募集
◎内容 将来結婚を考えている人又はパートナーを探している人同士が集い、輝北スターポークや鹿屋産和牛のバーベキュー、天体観望、ハイキング等、輝北の雄大な自然やおいしい食べ物を満喫しながら、素敵な出会いを見つける婚活イベント
◎日時等

	星空 konkatsu イベント	青空 konkatsu イベント
日時	7/17(日) 15:00~18(月・祝) 13:00 (1泊2日)	7/31(日) 10:00~17:00 (日帰り)
対象者	○男性=市内に在住又は勤務する25歳~40歳の独身の人 ○女性=20歳~40歳の独身の人	○男性=市内に在住又は勤務する35歳~50歳の独身の人 ○女性=30歳~50歳の独身の人
参加料	3,000円	2,000円

◎場所 輝北うわば公園、輝北天球館
◎定員 男女各20人
※応募多数の場合は抽選
◎応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・メールアドレスを記入し、メール又はFAX
※男性は勤務先も記入すること
◎まちづくり輝北
☎・FAX 0994-485-1818
kiroku_tenkyukan@e-kanoya.net



経営セミナー「お金をかけずに繁盛店に変える!」の受講生を募集
◎内容 最小限の費用で繁盛店に変える経営の基本とテクニックを解説する経営セミナー
◎講師 富田 英太氏(株式会社アチーブメントストラテジー社代表取締役)
◎日時 6月23日(木) 14時30分~16時30分
◎場所 鹿屋商工会議所

◎定員 50人
※定員になり次第締め切り
◎受講料 鹿屋商工会議所会員 無料
◎鹿屋商工会議所非会員 2,000円
◎応募方法 電話又はFAX
◎鹿屋商工会議所
☎ 0994-42-3135
FAX 0994-40-3015

「難病巡回相談」を行います
◎内容 炎症性腸疾患の栄養管理についての講話・個別相談・交流会
◎講師 大山律子氏(管理栄養士)
◎日時 7月2日(土) 13時~15時30分
◎場所 おおすみ弥五郎伝説の里「おおすみ健康ふれあい館」(曾於市)
◎対象者 炎症性腸疾患の患者・家族及び関係者
◎参加料 無料
◎申込方法 電話
◎申込期限 6月24日(金)
◎鹿屋保健所
☎ 0994-52-2106

~平成28年度 肝属地区環境ふれあい館 中期講座の受講生を募集~

No.	講座名	期日	時間	対象者	定員	応募期限
1	古布活用~小学校サブバッグ作り~	8/7(日)	9:00~12:00	親子	5組	7/31(日)
2	布ぞうり作り	8/30(火)	9:30~15:00	成人	5人	
3	ぼかし作り	9/11(日)	10:00~11:00	成人	10人	8/31(水)
4	思い出のある服で裂き織り作り(3回講座)	9/14(水)・21(水)・28(水)	9:30~12:00	成人	8人	
5	自転車整備講座	9/18(日)	9:00~12:00	成人又は親子	1組	
6	布ぞうり作り	9/29(木)	9:30~15:00	成人	5人	9/30(金)
7	着物リメイク(2回講座)	10/13(木)・20(木)	9:00~12:00	成人	10人	
8	木工講座~背もたれなしのベンチ作り~	10/16(日)	9:30~12:00	成人又は親子	5組	9/30(金)
9	自転車整備講座	10/23(日)	9:00~12:00	成人又は親子	1組	
10	布ぞうり作り	10/26(水)	9:30~15:00	成人	5人	10/30(日)
11	タイルDEリメイク~端材でティーポット敷き~	11/8(火)	10:00~12:00	成人	10人	
12	古布活用~じゃばらのカードケース作り~	11/11(金)	9:00~12:00	成人	5人	
13	自転車整備講座	11/20(日)	9:00~12:00	成人又は親子	1組	
14	布ぞうり作り	11/25(金)	9:30~15:00	成人	5人	

※自転車整備講座、牛乳パック紙すき(ハガキ作り)、エコポット作り、廃食油石けん作り、布ぞうり作り、新聞紙エコバッグ作り、牛乳パック工作等の講座は随時受付
※受付日時=火曜~日曜 9:00~17:00
◎受講料=無料 ※No.3及びNo.11は材料費が必要
◎応募方法=直接来館又は電話で応募するか、氏名・年齢・住所・電話番号・講座名を記入しFAX

◎肝属地区環境ふれあい館 ☎ 0994-62-8101 FAX 0994-62-8102

「アクアビクス教室」の受講生を募集

- ◎内容 水の特性を利用して、体力アップ、ウエイトコントロール、膝や腰のリハビリ等のために行うリズム体操「アクアビクス」の受講生を募集
- ◎期間 7月5日(火)～8月30日(火)の火・木曜日
- ◎時間 19時～20時
- ◎場所 串良B&G海洋センタープール
- ◎対象者 20歳以上の人
- ◎定員 50人
- ※定員になり次第締め切り
- ◎受講料 無料
- ※保険料1,000円が必要
- ◎応募方法 保険料と印鑑を直接持参
- ◎応募期限 7月1日(金)
- ◎問 串良平和アリーナ
☎0994-31-4500
- ◎内容 かのやマリンスピリットに併せて開催される、男女混合のビーチバレーボール大会
- ◎日時 7月17日(日) 9時～15時
- ◎場所 浜田海水浴場特設ビーチ

チ

- ◎対象チーム 高校生以上の男性2人・女性2人、又は男性1人・女性3人で構成するチーム
- ※エントリーは6人まで可能
- ◎定員 24チーム
- ◎参加料 1チーム3,000円
- ◎応募方法 応募用紙を郵送又はFAX
- ※応募用紙は市民スポーツ課に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロード可能
- ◎応募期限 6月30日(木)
- ◎問 かのやマリンスピリット実行委員会(市民スポーツ課内・5階)
〒893-8501
鹿屋市共栄町20-1
☎0994-31-1139
FAX 0994-31-1172

「緑のカーテンコンテスト」の参加者を募集

- ◎内容 節電対策や地球温暖化対策として、夏の日差しを遮り建物内の温度上昇を防ぐ効果がある「緑のカーテン」のコンテスト
- ◎応募資格 平成28年度に市内において、ゴーヤやアサガオ等のつる性植物による緑の

カーテンを設置した個人又は団体

- ◎部門
 - 個人部門(個人住宅・個人事業所 など)
 - 団体部門(企業・学校・保育園・幼稚園・各種団体 など)
- ◎応募方法 応募用紙に緑のカーテンの写真を添付し、市生活環境課又は各総合支所住民サービス課に持参又は郵送
- ※応募用紙は市生活環境課又は各総合支所住民サービス課に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロード可能
- ◎応募期間 8月1日(月)～9月9日(金)
- ◎問 市生活環境課(5階)
〒893-8501
鹿屋市共栄町20-1
☎0994-31-1115



▲緑のカーテン

お知らせ

6月は「環境月間」です
今年度の「環境月間」のスロー

ガンは「考える みるいのため地球のため」です。皆さんも環境問題や水質保全について身近なことから取り組みを始めてみましょう。

夏の節電活動にご協力ください

電力需要のピークは午後2時ごろです。夏季はさらに電気使用量が増えるので、エアコンや照明等、家庭や職場での電気の使い方を見直してみましょう。

買い物にはマイバッグを

レジ袋の削減は、ちよつとした心掛けで、誰でも簡単に実行できます。買い物に行くときはマイバッグを持参し、不要なレジ袋は断るようにしましょう。

問 市生活環境課(5階)

☎0994-31-1115

経済的に困っている人への支援制度をご利用ください

◎自立相談支援事業 経済的な理由で生活に困っている人に対し関係機関と一体となって解決方法のアドバイスや就労について支援
※市役所まで来ることが難しい人については自宅への訪問も可能

◎住居確保給付金事業 離職後

2年未満の現在再就職活動を

行なっている65歳未満の人で家賃の支払いが困難な人へ家賃相当額を給付

※上限有り

※世帯の収入・資産が一定額以下であることなどの要件有り

問 福祉政策課(1階②番窓口)

☎0994-31-1113

6月23日から29日まで「男女共同参画週間」です

今年度の「男女共同参画週間」のスローガンは「意識をカイク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」です。

男性と女性が、職場・学校・地域・家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、市では、4月に「男女共同参画推進条例」を制定し、市・市民・事業者・教育関係者それぞれの役割を定め、性別に関係なくその個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた取り組みをすすめています。

私たちの周りの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみましょう。

問 市民課男女共同参画推進室

(1階④番窓口)

☎0994-31-1114

「子どもの人権110
番」強化週間

学校でのいじめや家庭内における虐待等の事案が依然として数多く発生していることから、子どもを巡る様々な人権問題の解決を図るための人権相談活動強化を目的として、鹿児島県地方
法務局及び鹿児島県人権擁護委員連絡協議会では、相談専用電話による「子どもの人権110番」強化週間を実施します。

相談内容は、いじめ・体罰・虐待等、内容は問いません。また、相談には法務局職員又は人権擁護委員が対応し、秘密は厳守されます。

◎期間 6月27日(月)～7月

3日(日)

◎時間

○平日 8時30分～19時

○土・日曜日 10時～17時

◎相談専用電話 子どもの人権

110番 (☎0120-0007

110)

※一部のIP電話からは接続不可

問 鹿児島県地方
法務局人権擁護課

☎099-259-0684

国民健康保険税が一部変わりました

国民健康保険は、皆さんが病気やけがをしたときに、安心して医療機関にかかることができるよう、お互いに助け合う医療保険制度です。平成28年度からの国民健康保険税について軽減制度や課税限度額が改正されたので、お知らせします。

市健康保険課(1階⑥番窓口) ☎0994-31-1162

◎国民健康保険税とは？

国民健康保険は、加入者の皆さんに納めていただく国民健康保険税(以下、「国保税」)などを財源として運営しています。

※国保税は、基礎分(医療給付分)、後期高齢者支援金分、介護納付金分(40歳から64歳までの加入者のみ)の合算額です。



Point

1 国保税の軽減対象世帯(5割・2割軽減)が拡大されます

低所得世帯に対する国保税の軽減制度(7・5・2割軽減)について、5割・2割軽減の所得基準額を引き上げ、軽減対象世帯を拡大します。

※軽減制度は、国保税のうち、均等割(人数割)、平等割(世帯割)を軽減します。

○5割軽減の拡大

(現行) 基準額33万円 + 26万円 × 被保険者数
(改正後) 基準額33万円 + 26.5万円 × 被保険者数

○2割軽減の拡大

(現行) 基準額33万円 + 47万円 × 被保険者数
(改正後) 基準額33万円 + 48万円 × 被保険者数

例: 3人世帯で給与収入の場合(軽減の収入上限)

分類	平成27年度
5割軽減	98万円 ～ 183万円
2割軽減	184万円 ～ 274万円
分類	平成28年度から
5割軽減	98万円 ～ 186万円
2割軽減	187万円 ～ 278万円

Point

2 国保税の課税限度額が85万円から89万円に引き上げられます

課税限度(上限)額について基礎分(医療給付分)・後期高齢者支援金分が引き上げられることから、国保税の課税限度額は、介護納付金分と合わせて89万円となります。(40歳から64歳までの介護納付金分対象の人を含む世帯の場合)

区分	課税限度額		増額
	平成27年度	平成28年度から	
基礎分(医療給付分)	52万円	54万円	2万円
後期高齢者支援金分	17万円	19万円	2万円
介護納付金分	16万円	16万円	変更なし
合計	85万円	89万円	4万円



健康保険課からのお知らせ

国民健康保険被保険者証・後期高齢者医療被保険者証の更新時期です

現在お持ちの被保険者証の有効期限は7月31日(日)までとなっております。

そのため、8月1日(月)から有効の被保険者証を7月中に各家庭へ送付します。

なお、簡易書留郵便や窓口での受け取りも可能ですので、希望する人は7月6日(水)までに市健康保険課へご連絡ください。窓口での受け取りは、7月20日(水)からです。

国民健康保険「限度額適用認定証」等の更新時期です

現在交付されている「限度額適用認定証」、「限度額適用・食事療養(兼生活療養)標準負担額減額認定証」、「食事療養(兼生活療養)標準負担額減額認定証」の有効期限は、7月31日(日)までとなっております。

8月以降も引き続き利用する場合は、再度申請を行う必要がありますので、市健康保険課又は各総合支所住民サービス課で手続きを行ってください。

◎更新期間 7月25日(月)～8月31日(水)

※新規申請も受付

◎持参するもの

◎印鑑(シヤチハタ印は不可)

◎国民健康保険被保険者証

◎世帯主及び対象者のマイナンバーカード又はマイナンバー通知カード

◎住民税非課税世帯で、過去12

か月の入院日数が通算で91日以上ある人は、領収書等入院日数を確認できるもの

国民健康保険の喪失手続きはお済みですか

国民健康保険は自分で手続きをしないと資格が喪失されません。勤務先の健康保険に加入した人や、修学のために市外に住所を移した人で就職や卒業等により学生でなくなった人は、喪失手続きが必要になります。

なお、手続きをしないと国民健康保険税が課税されたままになりますので、ご注意ください。

◎市健康保険課(1階⑤⑥番窓口)

☎0994-31-1162

各総合支所住民サービス課

被災住宅の補修のための相談制度をご活用ください

平成28年熊本地震で被災した住宅の補修・再建に関する相談

体制が整備されました。

◎内容 被災住宅の補修・再建に関するフリーダイヤルの設置、現場での相談に応じる専門家の派遣、現地での相談窓口の設置

◎相談日時 平日の10時～17時

◎その他 相談制度の詳細は、国土交通省のホームページ(<http://www.mlit.go.jp>)に掲載

◎住宅補修専用・住まいるダイヤル
☎0120-1330-712

介護保険負担限度額認定証の更新を受け付けます

介護保険制度では、低所得者(市民税非課税世帯者)への負担軽減措置として、介護サービスの利用が困難にならないように、施設サービスや短期入所サービスを利用する際の居住費及び食費の減額(介護保険負担限度額認定)を行っています。

引き続き負担限度額認定を希望する人は、更新手続きを行ってください。

◎内容 平成28年8月分からは、制度改正に伴い非課税年金(遺族年金や障害年金等)収入も含めて判定しますのでご注意ください。

◎更新期間 8月31日(水)

◎市高齢福祉課(1階⑧番窓口)

☎0994-31-1116

各総合支所住民サービス課

イベント

鹿屋市家庭教育講演会

◎内容 家庭における食育・教育に関する講演会

◎講師 長友ゆかり氏(異業種交流会 POLISH代表)

◎日時 6月25日(土) 10時

※手話通訳有り

「新版喜劇極楽町一丁目」

◎日時 7月4日(月) 18時

◎場所 市文化会館

◎入場料
SS席 5,000円
S席 4,500円
A席 4,000円
※全席指定

さい。

◎対象となるサービス 介護保険を利用した介護老人福祉施設等の居住費及び食費

※グループホーム、有料老人ホーム、通所介護(デイサービス)、通所リハビリテーション(デイケア)の居住費及び食費は対象外

◎更新に必要なもの 介護保険被保険者証、印鑑、預貯金等の残高が証明できるもの(通帳の写し等)、申請書及び同意書

※申請書は市高齢福祉課又は各総合支所住民サービス課に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロード可能です

◎更新期間 8月31日(水)

◎市高齢福祉課(1階⑧番窓口)

☎0994-31-1116

各総合支所住民サービス課

「新版喜劇極楽町一丁目」

◎日時 7月4日(月) 18時

◎場所 市文化会館

◎入場料
SS席 5,000円
S席 4,500円
A席 4,000円
※全席指定

市文化会館

◎市文化会館
☎0994-44-5115

◎チケット販売所 リナシティかのや3階売店、市文化会館ほか

◎日時 6月25日(土) 10時

※手話通訳有り



Health Care

まちの保健室



歯と口の健康を保ちましょう！

6月は「歯と口の健康週間」(4日～10日)があるため、歯や口の健康に関する啓発活動やイベントが全国各地で行われています。

これは、歯と口の健康についての正しい知識を広め、むし歯や歯周病などの予防に関する適切な習慣付けや早期発見・早期治療により歯の寿命を延ばし、健康の保持増進につなげるため、取り組まれているものです。

あなたの口は健康ですか？

口は健康の入り口です。成人の約8割の人が歯周病にかかっているとされています。むし歯と違い歯周病は自覚症状が出にくいので、気付いたときには歯を抜かなければならない状態まで悪化しているケースが多いです。



定期的に歯科健診を受診を！

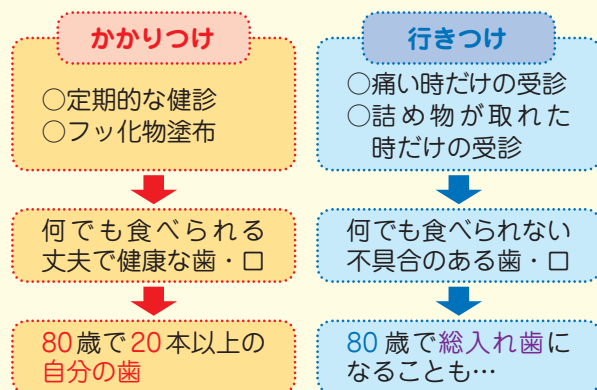
これを機会に、家族みんなで歯と口の健康について見直してみましょう。定期的に歯科健診を受診するための「かかりつけ歯科医」をもって、年に2回は歯科健診を受け、歯と口の健康を保ちましょう。

問 市保健相談センター ☎0994-41-2110

「かかりつけ歯科医」とは？

「かかりつけ歯科医」とは、皆さんの歯と口の中を健康に保つための管理人です。歯と口の中だけでなく、患者の体質や病歴を把握したうえで、患者に適した治療の進め方や方法を選び、家族も含めて一緒に考え、何でも気軽に相談できる心強い存在です。

いつまでも自分の歯や口で美味しい食事や会話が楽しめるよう、痛みが出た時だけ行く「行きつけの歯科医」ではなく、「かかりつけの歯科医」をもちましょう。



6月・7月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
6月19日	⑤ 吉重内科消化器科	西大手町	41-3100
	④ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑥ 検見崎病院	西原1丁目	43-2991
26日	⑤ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	④ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	⑥ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778
7月3日	⑤ おばま医院	寿2丁目	43-5235
	④ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	⑥ 鮫島整形外科病院	寿1丁目	43-2535
10日	⑤ 長崎内科	笠之原町	43-2195
	④ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑥ はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
6月19日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	児玉医院	東串良町川東	63-8514
26日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
7月3日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
10日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	新中須医院	東串良町池之原	63-2010

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
6月19日	近藤歯科医院	西原4丁目	44-5373
26日	さかもと歯科クリニック	寿8丁目	44-2003
7月3日	重久歯科医院	向江町	42-4470
10日	島田歯科	打馬2丁目	44-0180

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス

☎ 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。

原則として、投薬期間は通常1日分とします。



台

風等のたびに気になります。鹿屋市としてテレビに表示される気温(温度計)、風速計、雨量計、震度計などどこにあるのでしょうか？(自然災害が気になる女性さん・75歳・女性)

ニュースなどで大雨が降ったとき、輝北や吉ヶ別府など、鹿屋の地名を見たり聞いたりしますよね。実は「輝北」は市成出張所、「吉ヶ別府」は下高隈町吉ヶ別府の民地、「鹿屋」は鹿屋農業高校に観測計があります。雨量だけを計測する雨量計は、この地点以外にも市内に21か所あるんです。また、気温、風速、日照時間等の観測計は鹿屋農業高校、震度の観測計は、市役所近くの新栄町にあります。梅雨に入り、これから大雨や台風などによる災害が起こりやすくなります。今号では、P14～P15に防災に関する情報を掲載していますので、ぜひお役立てください。



市

市内の各町が分かる地図の無料配布はできませんか。(市民の声 直行便より)

鹿屋市では、市のホームページ上で、市内の地図を閲覧できるようになっています。このシステム(まっぶのかのや)は、32万分の1～2、500分の1の縮尺まで地域の大きさを変えて印刷可能ですのでご利用ください。また、有料ではありませんが、リナシテイかのや1階の情報プラザにおいて、インターネット閲覧及び印刷を行うことができます。

市

役所の駐車場のラインが、灰色の地面にグレーのラインなので分かりにくいです。(市民の直行便より)

ご指摘の場所は、本庁舎正面下駐車場だと思われます。黄色系のカラーブロック舗装になっており、駐車ラインを白色系のブロックで舗装することで駐車スペースが視覚的に分かるようにするとともに、イベントスペースとしても使用するような配色となっています。確認したところ、経年変化や汚れ等により、駐車ラインが識別しづらくなっていたことから、洗浄を行い、ラインが分かりやすくなるよう対応しました。

4

月に鹿屋に引っ越して来ました。9か月になる娘を連れて自転車がよく出かれます。近くにスーパーや病院と何でもある鹿屋の町がとても気になっています。ただ、これから梅雨の季節。欲を言えば「かのやくるりんバス」のダイヤ数を、もう少し増やしてくれないかなあ。利用者が少ないんでしょうか。でも、1日3便は少なすぎです！(はるちゃんママさん・42歳・女性)

お便りありがとうございます。かのやくるりんバスをはじめ、路線バスの運行本数を増やすことが、利便性を高める一番の方法だと思いますが、利用者が伸び悩み赤字路線に対する市の財政負担を考えると、単純に運行本数を増やすことも難しい状況です。現在、かのやくるりんバスについては、交通結節点である「鹿屋」バス停での乗り継ぎに配慮した運行回数や行先について見直しを検討しており、頂いた意見も参考に今後利用者が使いやすいバスの運行について、バス事業者や地域の皆さんと協議したいと考えていますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

このほか、今号で掲載できなかったお便りについては、ホームページで公開しています。

×キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.251

市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市政推進課

「市民のひろば」係

☎ 0994-31-1123



お手数ですが
52円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要

クローズアップ!!

私たち「鹿屋市中央生活学校」では、地域にある身近な生活の課題の解決と鹿屋市の豊かな未来づくりを目的に、環境問題やリサイクルについて考える活動を行っています。

昨年は、生ごみを肥料にする働きがある、米ぬかやもみ殻などを使った「EMボカシ」作りや、着れなくなってしまった浴衣を“もったいないの精神”でリサイクルする「布ぞうり」の製作、「エコに関する出前講座」等を行いました。

皆さんも地域の課題や、暮らしの中にある問題点の解決に取り組み、一緒に住みやすい地域社会をつくっていきませんか。興味がある人は、ぜひご連絡ください。

鹿屋市生涯学習課(6階) ☎0994-31-1138

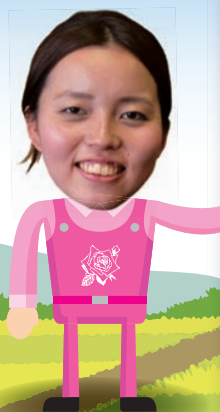
Close Up



かのや活動レポート

vol.9

今回の報告者
木下 菜葉 隊員



地域おこし協力隊の木下です。私は「自転車で鹿屋を元気に！」を目標に日々活動しており、サイクリングを通して、自転車に乗る楽しさを多くの皆さんに味わっていただきたいと思います。



サイクリングマップを作成

現在、自転車マップの作成とサイクリング大会の計画を行っています。皆さんに楽しんでいただけるような大会にしたいと思っていますので、ぜひ一緒にサイクリングしましょう！

大会については、CIEL BLEU 鹿屋のホームページ等でお知らせしますのでチェックしてみてください！

Present

応募〆切 7/11(月)

当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



機能性緑茶「^{デュー}Dew」/ 3名様
鹿屋市茶業振興会銘茶研究会
事務局
鹿屋市共栄町20-1

鹿屋市茶業振興会銘茶研究会と鹿屋市の女性異業種グループGo&Doが、女性が飲みたくなるお茶をテーマに協同開発した機能性緑茶「Dew」1パッケージ(4種類の緑茶を1つずつ)を3名様にプレゼント！

お便り&メッセージ

-----×キリトリ線-----

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

明日への扉

No.18



Tamiko Kawahara

河原 多美子 さん

自然の輝きを再現する

感動を大隅から世界へ



昭和21年大始良町生まれ。昭和40年鹿屋女子高卒業。平成6年から各地の展示会にクレイフラワーを出品。作品が高く評価され、国内外で受賞多数。平成26年、考案した「ばらピンバッジ」が「ばらのまちかはや認証品」に認証。アート・ピュア カワハラ主宰。(70歳)

花びらを^{ひとつひとつ}表情を付けて仕上げていく。1輪作るのに4～5日、大作だと1年程かかることも。「時間はかかるが、作る工程が楽しく、仕上がった時は格別」と語る。自宅での製作は専ら深夜1時～3時。



自然に恵まれた環境で育ち、花が大好きで、またもともと自分で美しさを表現できる作品づくりに興味がありました。本格的に習い始めたのは結婚後。主人の転勤に伴い福岡・名古屋・東京と生活の場を変えながらも、その間にフラワーアレンジや編み物など様々な手工芸の教室に通いました。

東京生活も落ち着いていた頃、吉祥寺の近鉄デパートで開かれていたクレイフラワー展を見て鳥肌が立ち、今までに無い感動を覚えました。ほどなくしてクレイフラワーを3～4年の短期間に夢中で習い、平成5年、教授の免許を取得しました。主人が転勤族だったので、転勤したら教室に通えなくなると思い、必死で勉強したのです。

海外で「神業」と評価されるクレイフラワーは日本で発展したアート。自分で色付けした樹脂粘土で、四季折々の花々を本物そっくりに繊細に表現するものです。

平成6年3月、仲間と共に東京銀座で作品展を開催したところ、同郷の方々から「地元でも見せて欲しい」と言われ、その年の10月、市役所で展示させていただきました。その反響は大きく、地元でクレイフラワーを習いたいという声が多く寄せられました。東京で主人、子ども2人と暮らしていたため大変迷いましたが、家族の応援もあ

り、翌年鹿屋で教室を開くことができました。以来東京と鹿屋を2週間ごとに往復する生活を約10年間続けました。平成16年に主人の両親の介護のため、拠点を鹿屋に移し、現在に至っています。

今年3月、桜を表現した作品が、イタリアで開かれた「日伊国交樹立150周年・古代都市プリンデジ創生芸術祭」で大賞を受賞し、作品を写真に収めたアートタイルが壁画として永久所蔵されました。これまで自問自答しながら前向きに活動が続けてきたことが受賞につながったと思っています。

経験を通して思うことは、若いうちに自分の生涯学習を見つけ、続けること。教室の受講生から「植物を立ち止まって観察するようになった」とよく聞きます。忙しい現代社会の中、何でも簡単に情報が手に入る時代ですが、物事の本質を感じ、立ち止まって見つめる姿勢は大事だと思います。

夢は大隅半島の各市町の花をクレイフラワーで製作し、お世話になった市町に贈ること。また、この夢の実現に向けながら、皆様と共に大隅の地で手工芸の作品を高めていけたらと思っています。

FMかのや(77.2MHz)
6月27日(月)9時5分から
河原 多美子さんが出演(予定)

公益社団法人いちょうの樹
メンタルホスピタル鹿屋
 電話: **0994-42-3155** 鹿屋市田崎町1043-1
<http://oosumi-hp.jp/>

認知症に関するご家族のお悩みがあれば、お気軽にご相談下さい。

鹿児島県指定 認知症疾患医療センター
 認知症疾患専門相談 電話: **0994-36-1870**

地域の皆様が会員です! みんなが立派にお葬儀を行えますように!
 ~そんな地域になりますように~

まごころ葬 **98,000円**
(仏事、神事を問わず親族のみでまごころをもって送る葬儀です。)

家族葬も **194,000円**
 一般葬も プランのみ

斎場使用料・遺影写真・棺・骨つぼ・位牌 無料
 病院お迎え・通夜・火葬場の手伝い・役場手続き

24時間受付 お気軽にお問い合わせください

家族葬の 田崎斎場 鹿屋市田崎町108
 バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8
池田屋 ☎0994-44-4440
 株式会社Ligare 鹿屋市札元2丁目3783-2

働くママのサポート制度あり! **社員募集**
 育休、育休後の時短勤務(9時~4時)など完備しています!
短時間のパートタイム(9時~3時)も大募集!

- 作業内容: 学生服製造(セーラー服)に関わるミシン・アイロン・検査などの作業
- 給与: 120,000円~/月
※毎年昇給、賞与(夏・冬)あり
- 待遇: 各種社会保険完備、通勤手当有り
- 勤務時間: 8:10~16:50
※時期によって若干変わります
- 休日: 年間103日 ※日曜は休日 ※年末年始・お盆は長期連休あり

問い合わせ先 菅公アパレル(株)垂水工場 (担当者: 吉川知英)
 電話: **0994-32-6418** 住所: 垂水市浜平2167-1

大陽名物 **わぜ洗車!** Total Body Care
 洗う 磨く 取金

有限会社 樋渡石油店

バイパス本店 ☎(0994)40-4411 新川給油所 ☎(0994)41-2000
 カラフステーション鹿屋 ☎(0994)42-0900 セルフシーサイド新城 ☎(0994)35-3811
 細山田給油所 ☎(0994)62-2100 セルフステーションばな ☎(099)294-2286

バイパス 〒893-0012 TEL0994(40)4411
 本社 鹿児島県鹿屋市王子町3962-3 FAX0994(40)4415

皆様の「あったらいいな」を 費用を抑えながらも 充実内容のプラン
 にかたちにしました!

http://ikedasousai.jp

通夜・葬儀もきっちり行い、必要なサービスもすべて含んだ家族葬のプランをご用意いたしました。

掲載広告募集中
 鹿屋市内 全戸配布 **広報かのや**
 お気軽にお問合せください。
広告枠数は限りがあり申込み順での掲載となります。掲載ができない場合は予めご了承ください。

株式会社 総合印刷 〒893-0061 鹿児島県鹿屋市上谷町4-6
 E-mail: info@kanoyasogo.co.jp
 TEL (0994) 43-2093 FAX (0994) 44-3737 かのや総合印刷 検索

親戚や友人を 交えて送る **家族葬**
158,000円 (税別)より

通夜・葬儀でのお食事や飲み物をはじめ、供花・供物やお返し物の持ち込みも当社では無料です。

●家族葬のご依頼・ご相談は

池田葬祭 ☎0120-269-556 365日 24時間受付!
 鹿屋市王子町3967-3(バイパス沿い)

かのや交通株式会社 貸切バスのご案内
 デラックスバスで 優雅な旅行を

私たちがのモットー! 大切な命を守る仕事

こんなとき 貸切バスが便利です!!
 クラブ活動の遠征や社会見学、社員旅行、研修旅行、グループ旅行に、結婚式、葬祭送迎、イベントの貸切送迎に!!

〒893-0037 鹿屋市田崎町2813-4
 TEL (0994)41-0097
 FAX (0994)41-0003

広告のひろば
 (株)総合印刷
 ☎ 0994-43-2093

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。お気軽にお問い合わせください。